

POE 電源について (BLU-50)

BLU-50 については、仕様の通り、IEEE802.3at (PoE+)が必要となります。

POE 規格について

Type A 1・2・3・6 番のピンを利用

Type B 4・5・7・8 番のピンを利用

給電側機器 (POE スイッチ) は製品仕様としてどちらかのタイプを選択する事ができますが、**受電側機器はどちらのタイプからでも受電できる仕様**にしなければなりません。

同様に PoE も、LAN ケーブル上で同時にデータ送受信と給電を実行してもデータのやりとりにまったく影響がないように仕様を定めています。

接続台数について

スイッチの電源供給量によるので、何台接続できるかは POE スイッチによります。

注意事項

電源供給している際に、イーサネットケーブルの抜き差しはしないでください。

クラス	受電機器 (PD) の最大電力	給電機器 (PSE) の電力	ケーブル	規格
0	13.0 W	15.4 W	Cat5e	IEEE802.3af
1	3.84 W	4.0 W	Cat5e	IEEE802.3af
2	6.49 W	7.0 W	Cat5e	IEEE802.3af
3	12.95 W	15.4 W	Cat5e	IEEE802.3af
4	25.5 W	30.0 W	Cat5e	IEEE802.3at (PoE+)
-	51 W	60.0 W	Cat5e	UPoE (シスコ独自)